

お知らせ

記者発表資料  
配布日

令和8年3月12日

■同時発表先：山口県政記者会、山口県政記者クラブ、山口県政滝町記者クラブ

【山口県港湾 水際・防災対策連絡会議 発表】  
徳山下松港で発見された不発弾の爆破処理日程について

山口県港湾水際・防災対策連絡会議（徳山下松港不発弾処理に向けた連絡調整会議）を令和7年11月14日以降、継続的に開催し、関係者が一堂に会して徳山下松港で発見された不発弾の早期処理に向けた検討を行っています。

不発弾の爆破処理日程を関係者で協議し、下記のとおり決定したのでお知らせします。

《爆破処理日時》

令和8年3月25日（水）11時頃

（予備日：3月26日（木）12時頃）

《現地対策本部》

藤井周南市長を本部長とする「不発弾処理等現地対策本部」を3月24日に設置します。詳細は周南市より別途お知らせします。

《その他》

防護対策について、山口県が事業主体となり、海中にバブルカーテンを設置する作業を3月2日に開始しました。

→バブルカーテン設置作業の状況 **別紙**

<問い合わせ先>

山口県港湾水際・防災対策連絡会議 事務局  
国土交通省 中国地方整備局 宇部港湾・空港整備事務所  
徳山下松港出張所

0834-31-0409（代表）

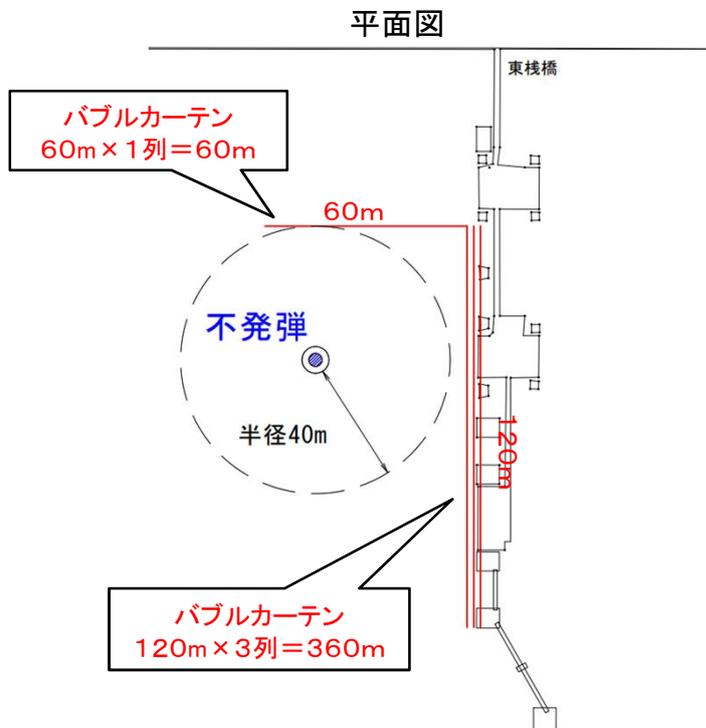
副所長 古藤 順一 沿岸防災対策官 山崎 教正

事務所HP：<https://www.pa.cgr.mlit.go.jp/ube/>



不発弾処理時の衝撃波から近接する栈橋などを守るため、バブルカーテンを設置します。バブルカーテンは、海中に無数の気泡を発生させることによりカーテン状の空気層を形成し、水中爆破に伴う衝撃波の影響を緩和させる工法。

## ○位置図



## ○バブルカーテン施工状況



バブルカーテン組立状況



コンプレッサー設置状況



バブルカーテンを水面に降ろす様子



バブルカーテン2列目設置完了